新エネルギー車リストにニューメンバーを追加され

先週、工業と情報化部門から、241期新車記録や最新の省エネや新エネルギーカーの普及アプリケーション工事のおすすめされた目次を発表された。上海ＧＭセイルと東風・風神ブランドの二つのモデルの純電動カーも含められている。
予測によると、セイルの純電動カーは中国の広州に出た上、小ロットの生産も行う可能性もある。この前セイルから申請した資料から見れば、セイル電動カーは完全にリチウムイオン電池で車両を駆動し、最大出力パワーは65kW、最大トルクは220N/mで、最大スピードは130km/hまでで、完全に充電された場合、純電動走行距離が150kmまでである。そのほかに、データによると、このセイルの電池容量は22kWhあり、充電は7時間は必要、0から100kmまでのスピードアップが13秒で良い。
このセイルの電動カーは全体的な車体サイズは普通のセイルカーとほぼ同じです、バーンバー、テールライトなどの細かい所を変更された。
東風・風神DFM7000の電動カーも目次に登載された。この前北京カーショーに展示された風神S30EVかもしれない。東風・風神S30EVに42kWパワーの永久磁石同期電動機や60Ah容量のリチウム電池を搭載された。最大スピードは130km/hで、最高登坂力は30％（tanθ×100%=30% ＝＞ θ 16° 42

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com